

令和5年7月12日

報道関係各位

株式会社南紀白浜エアポート  
株式会社ガイアート

## **「道路」のき裂・損傷を補修する技術等の 「空港」での実用化に向けた協働に関する覚書を締結**

株式会社南紀白浜エアポート（注1、以下 南紀白浜エアポート）及び株式会社ガイアート（注2、以下 ガイアート）は、南紀白浜空港において空港維持管理の効率化・高度化を協働で目指すための覚書を締結しました。

具体的には、ガイアートの保有する道路のき裂・損傷を補修する材料及び技術を、南紀白浜エアポートが運営する南紀白浜空港において、空港基本施設（滑走路・誘導路・エプロン）等の維持管理への適応可能性を検証し実用化を目指すものです。

空港基本施設等の維持管理においては、通常時はもとより、地震発生等の有事の際においても、飛行機の離着陸に支障をきたすおそれのあるき裂・損傷が生じたときには、職員自らが早急に補修を行い、空港機能を速やかに復旧させることが必要不可欠となります。そのため、「道路」の維持管理において多数の実績を有し、かつ取扱いの容易な補修材料及び技術を「空港」に適応できれば極めて有用です。

本取組を通じてき裂・損傷発生時に職員自らが容易にかつ即時に空港機能を復旧できる環境・体制を整備し、「空港」の安全性の更なる向上を目指します。

### 記

1. 覚書の内容について：

両者は協働してガイアートの保有する材料及び技術の空港での実用化を目指す

2. 実験期間：

令和5年7月12日～令和6年3月末日（両者合意の上で延長する場合あり）

3. 実験の役割分担：

南紀白浜 エアポート	・ 本実証実験に必要な場所（空港基本施設）の提供 ・ 航空会社等の空港事業者との各種調整 ・ 本実証実験で得られた成果について対外的な周知・PR
ガイアート	・ 道路のき裂・損傷を補修する材料の提供 ・ 上記材料を用いて補修を実施する際の現場支援及び技術的助言 ・ 本実証実験で得られた成果について対外的な周知・PR



コンクリート舗装目地部補修



アスファルト舗装部ひび割れ・段差補修

以上

- (注1) 株式会社南紀白浜エアポート  
<http://shirahama-airport.jp/company>  
(注2) 株式会社ガイアート  
<https://www.gaeart.com/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
株式会社南紀白浜エアポート 広報・マーケティング  
電話：(0739)43-0095

株式会社ガイアート インフラソリューション推進室  
電話：(03)5261-9211